

2023年度明海大学卒業時アンケート調査結果の分析

- 1 調査目的 本学の教育の質を測る一方策として、卒業生の成長実感や満足度を調査した。
- 2 調査対象 2023年9月及び2024年3月卒業生
- 3 調査方法 学位記授与式にアンケート用紙を配布し当日中に回収した。
- 4 回答者数及び回収率

学部	学科	対象者	回答者数	回答率	回答率(2022年度)
外国語	日本語	73	72	98.6%	90.7%
	英米語	150	148	98.7%	95.4%
	中国語	45	45	100.0%	95.0%
経済	経済	284	278	97.9%	94.6%
不動産	不動産	143	139	97.2%	85.2%
HT	HT	181	171	94.5%	99.1%
保健医療	口腔保健	56	55	98.2%	100.0%
合計		932	908	97.4%	94.4%

【回答者数及び回収率分析結果】

- 全体の**回答率**は2022年度の94.4%から3.0%アップの**97.4%**となっており、**非常に高い回答率**を示している。
- 学科別にみても、ほぼ95%以上の高い回答率を示している。

【質問1】 **在学中に熱心に取組んだこと**を次から選んでください。（複数回答可）

【質問2】 大学の**教育内容について良かったと思うもの**を次から選んでください。（複数回答可）

【質問3】 授業を受けて、**専門教育に係る知識や能力**を身につけることができ、成長することができたと思いますか。（いずれか1つを選択）

【質問4】 大学の建学の精神（理念）は社会性、創造性、合理性ですが、そのうち4年間で身につけることができたものはどれですか。（いずれか1つを選択）

【質問5】 **大学に入学して良かった**と思いますか。（いずれか1つを選択）

【質問6】 卒業した**学部・学科に入学して良かった**と思いますか。（いずれか1つを選択）

5 調査・分析結果

【質問1】 在学中に熱心に取組んだことを次から選んでください。（複数回答可）

	幅広い教養	専門教育	学外試験・ 資格取得	国際・ 地域交流	インターン シップ	就職活動	ボランティア 活動	部活・ サークル・ 学友会活動	友人との 交流	趣味・娯楽	アルバイト	人数 割合%
日本語学科	18 25.0	23 31.9	11 15.3	11 15.3	1 1.4	7 9.7	14 19.4	24 33.3	24 33.3	9 12.5	15 20.8	
英米語学科	36 24.5	24 16.3	18 12.2	16 10.9	19 12.9	35 23.8	26 17.7	24 16.3	40 27.2	49 33.3	80 54.4	
中国語学科	7 15.6	12 26.7	11 24.4	4 8.9	3 6.7	6 13.3	1 2.2	1 2.2	13 28.9	15 33.3	26 57.8	
経済学科	75 27.5	30 11.0	50 18.3	33 12.1	28 10.3	60 21.9	9 3.3	39 14.3	69 25.3	97 35.5	128 46.9	
不動産学科	23 17.3	29 21.8	48 36.1	5 37.6	14 10.5	26 19.5	2 1.5	12 9.0	38 28.6	57 42.9	62 46.7	
HT学科	40 23.4	20 11.7	20 11.7	13 7.6	28 16.4	45 26.3	9 5.3	24 14.0	60 35.1	59 34.5	115 67.3	
口腔保健学科	8 14.5	23 41.8	23 41.8	2 3.6	0 0	5 9.1	1 1.8	0 0	19 34.5	10 18.2	20 36.4	
	中不口低め	英経HT低め 日口高め	不口高め	不高め	日中低め 口なし	日口低め HT高め	日英高め	日高め	全学同様 25~35%	日口低め	日口以外 高め	

【質問2】 大学の教育内容について良かったと思うものを次から選んでください。（複数回答可）

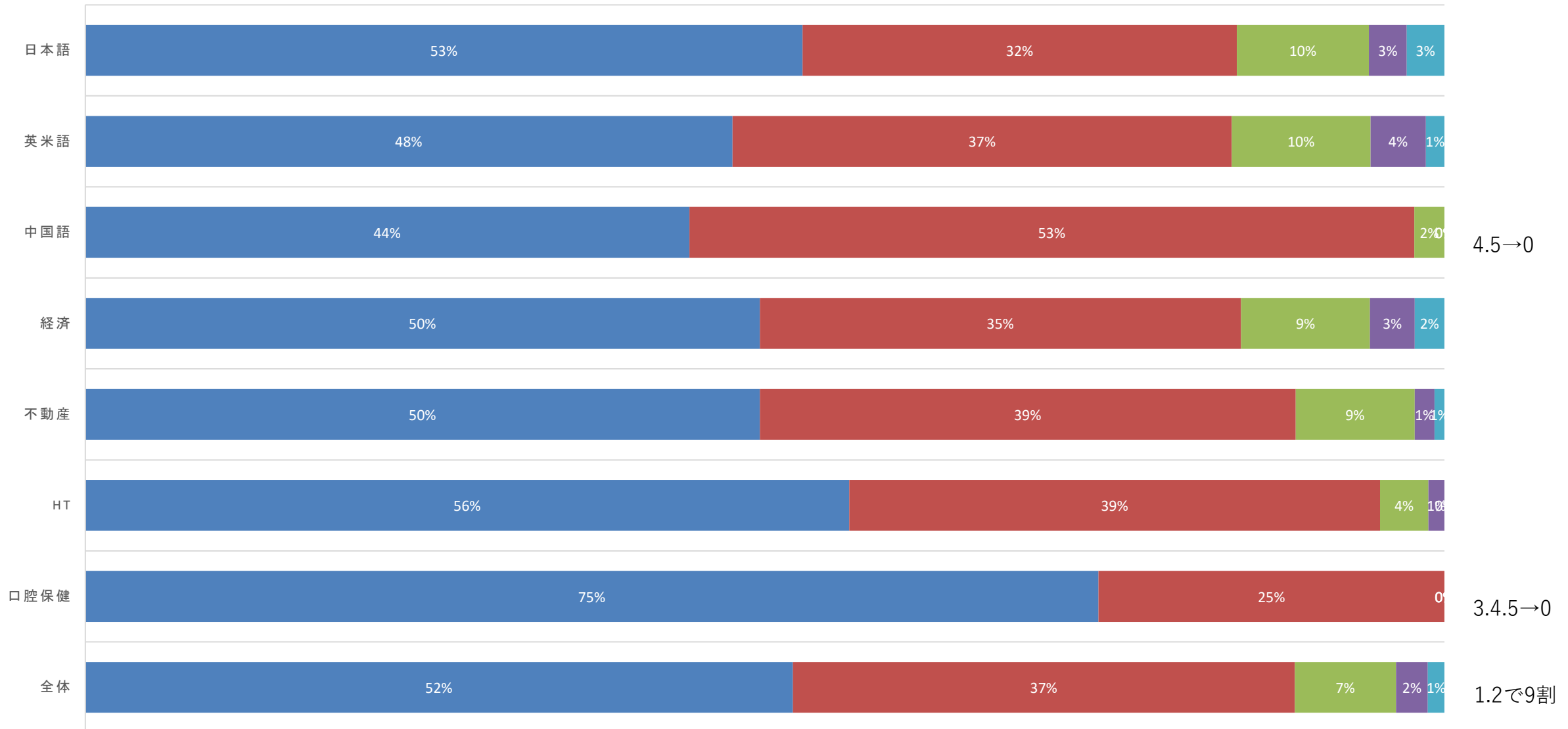
人数
割合%

「熱心に取り組んだ」
との相関がない
< は熱心の比率が高い

	基礎教育 (学修の基礎 I～Ⅲ)	教養教育 (人間力形成教育)	キャリア教育	語学教育	専門教育	ゼミ・卒業研究 ・卒業論文	海外留学・ 研修
日本語学科	23 31.9	7 9.7	6 8.3	16 22.2	15 20.8 <	33 45.8	6 8.3
英米語学科	32 21.8	15 10.2	23 15.6	32 21.8	21 14.3 <	81 55.1	14 9.5
中国語学科	9 20.0	5 11.1	11 24.4	27 60.0	7 15.6 <	17 37.8	3 6.7
経済学科	92 33.7	49 17.9	64 23.4	16 5.9	49 17.9 >	142 52.0	12 4.4
不動産学科	30 22.6	16 12.0	25 18.8	3 2.3	56 42.1 >	58 43.6	7 5.3
HT学科	25 14.6	25 14.6	31 18.1	29 16.9	69 40.4 >	70 40.9	17 9.9
口腔保健学科	14 34.5	2 18.2	0 0	0 0	35 63.6 >	3 5.5	3 5.5
	日経口高め HT低め	全学同様 10～18%	日低め 口なし	中高め 経不低め	不HT口高め	日英経不HT高め	経不口低め

【質問3】 授業を受けて、専門教育に係る知識や能力を身につけることができ、成長することができたと思いますか。

■ 1. はい ■ 2. まあそうである ■ 3. どちらとも言えない ■ 4. あまりそうとは言えない ■ 5. いいえ



【質問3について】

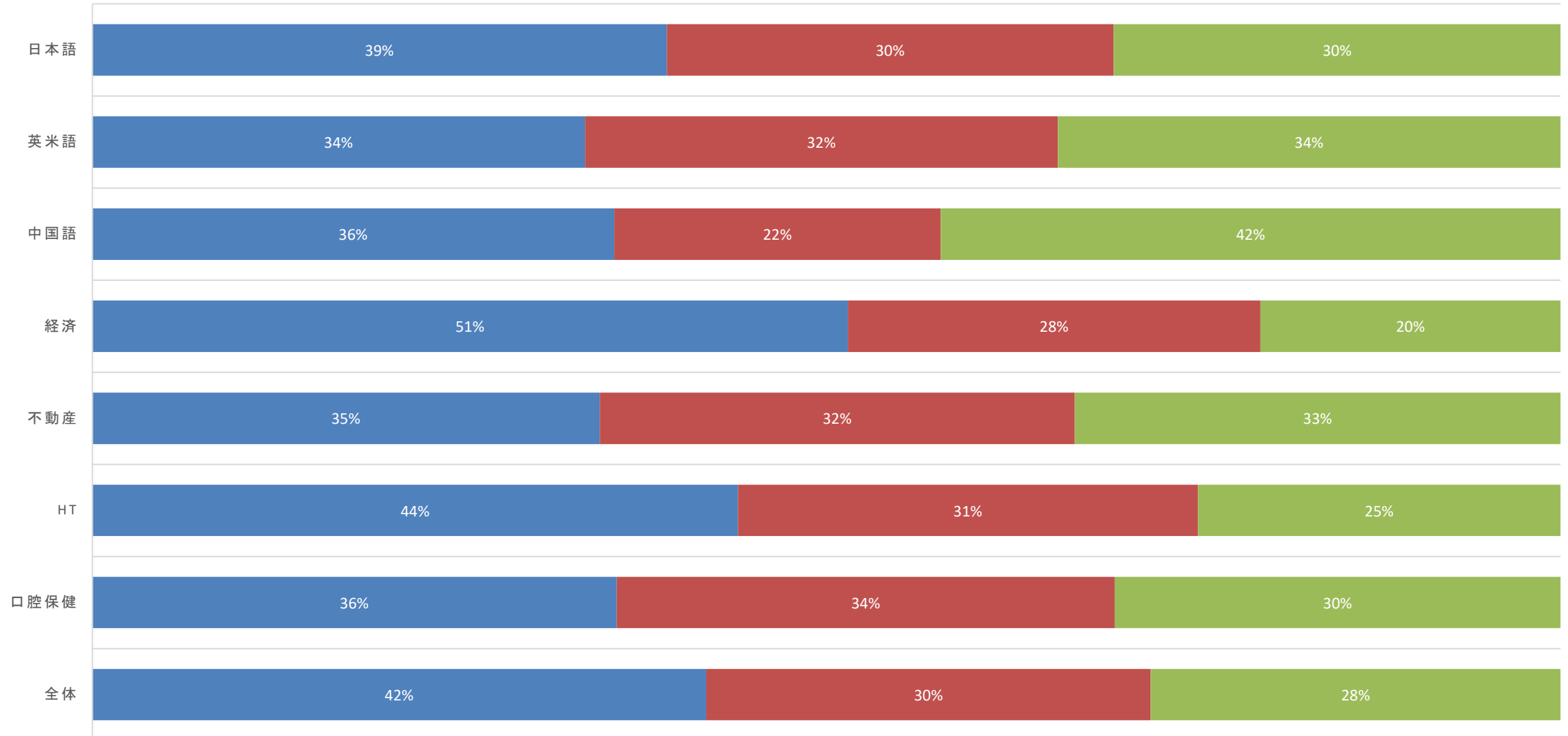
- ・ 肯定的な選択肢＜「1.はい（52%）」「2.まあそうである（37%）」＞が回答全体の90%弱を占め、2022年度と同様の傾向を示している。
- ・ 口腔保健学科は肯定的な回答が100%。
- ・ 中国語学科は否定的な回答＜「4. あまりそうとは言えない」・「5. いいえ」＞がゼロ。

前年と比較して特徴的な傾向を示す学科は以下のとおり

- ・ 中国語学科：「1.はい（44%）」が前年比9%減、「2.まあそうである（53%）」が前年比14%増
- ・ 不動産学科：「1.はい（50%）」が前年比18%減、「2.まあそうである（39%）」が前年比10%増、「3.どちらとも言えない（9%）」が前年比6%増
- ・ 口腔保健学科：「1.はい（75%）」が前年比13%増、「2.まあそうである（25%）」が前年比10%減

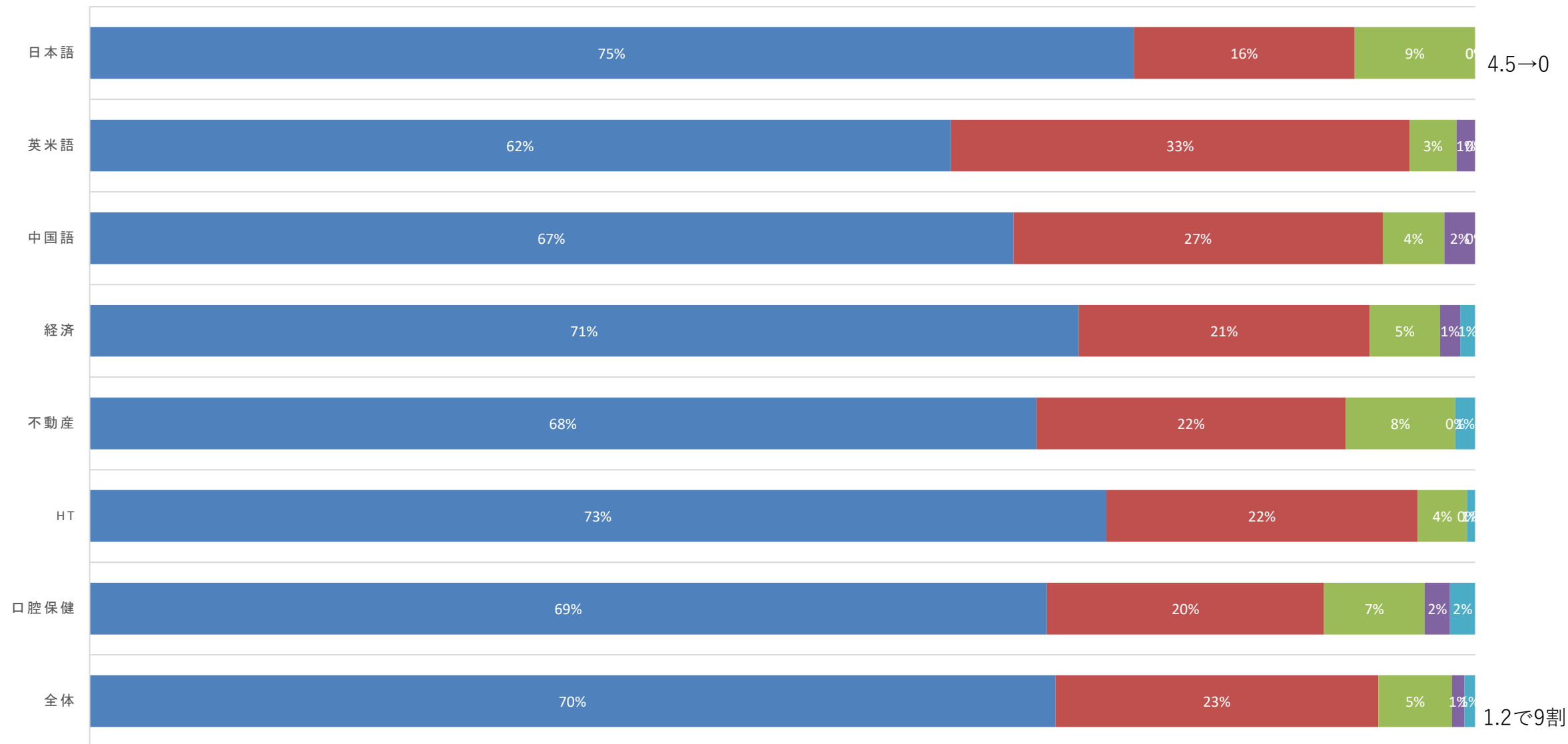
【質問4】大学の建学の精神は社会性、創造性、合理性ですが、そのうち4年間で身につけることができたものはどれですか。

- 1. 社会性（社会がどのように変化しても的確に課題を見つけ判断し解決できる）
- 2. 創造性（自らの向上のために新たな展開を図ることができる）
- 3. 合理性（的確な判断基準を持ち、自分自身を確立することができる）



【質問5】 大学に入学して良かったと思いますか。（いずれか1つを選択）

■ 1. はい ■ 2. まあそうである ■ 3. どちらとも言えない ■ 4. あまりそうとは言えない ■ 5. いいえ



【質問5について】

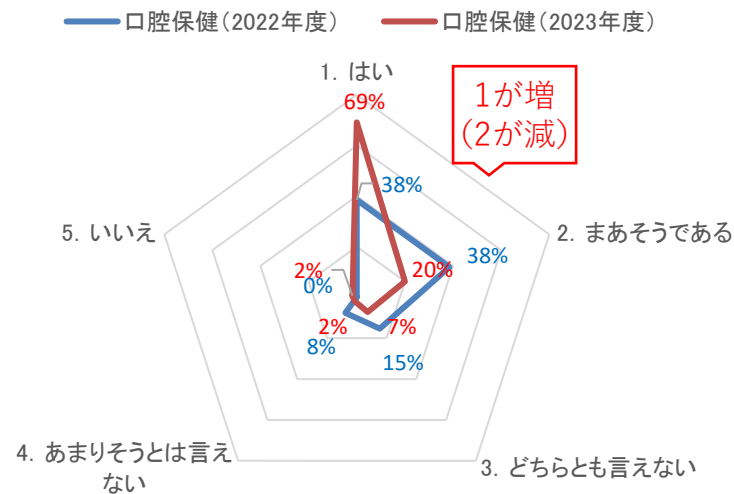
- 全体として、肯定的な選択肢＜「1.はい（70%）」・「2.まあそうである（23%）」＞が回答全体の90%以上を占めており、2022年度と同様の傾向を示している。
- 日本語学科は否定的な回答がゼロ

前年と比較して特徴的な傾向を示す学科は以下のとおり

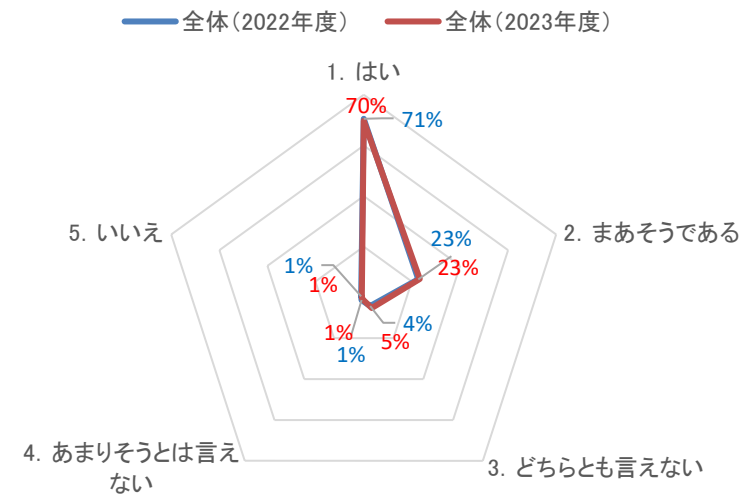
- 口腔保健学科：

「1.はい（69%）」の比率が大幅に増加（前年比31%増）（「2.まあそうである（20%）」は18%減）

【質問5】大学に入学して良かったと思うか(口腔保健学科)

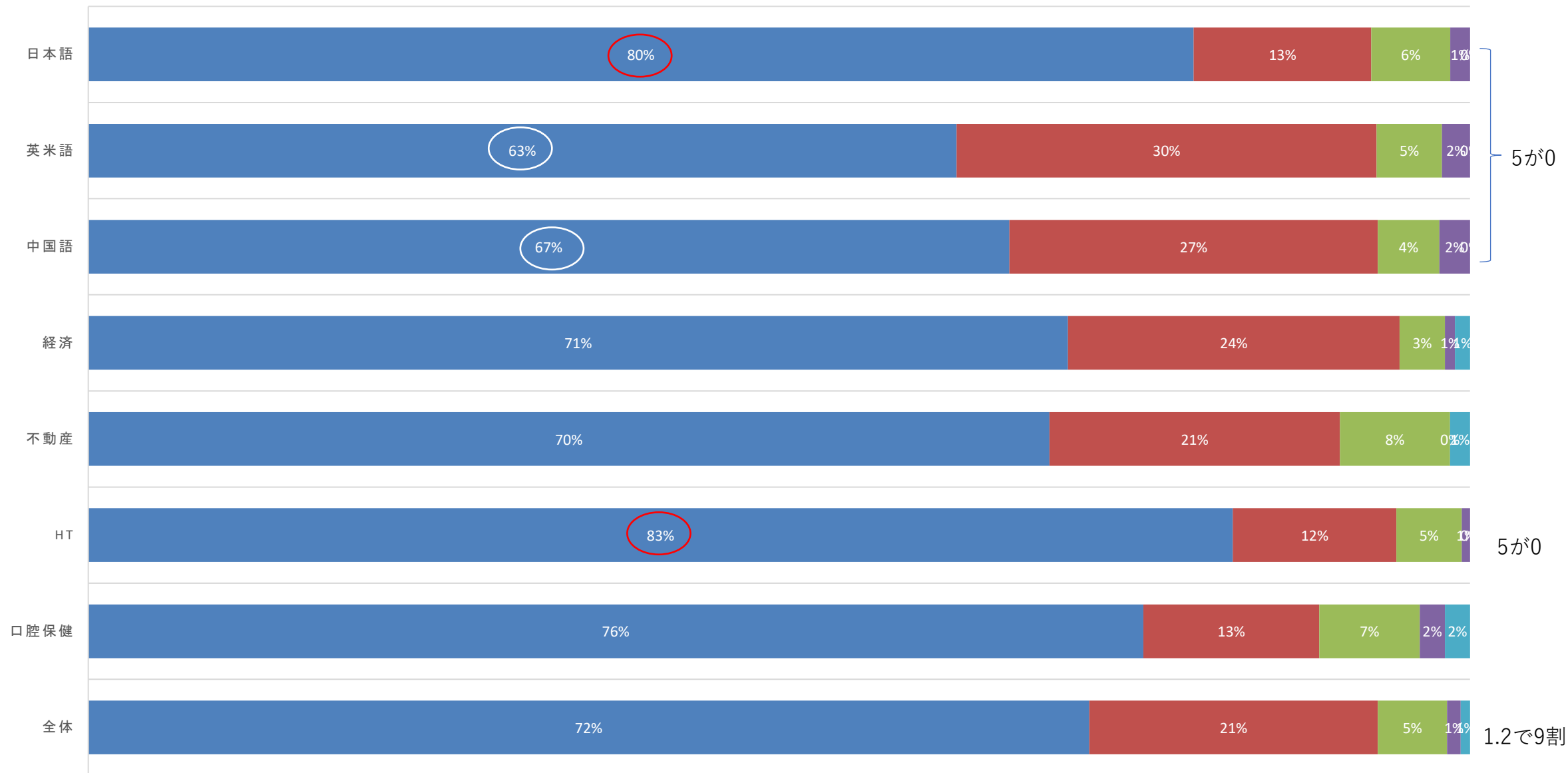


【質問5】大学に入学して良かったと思うか(全体)

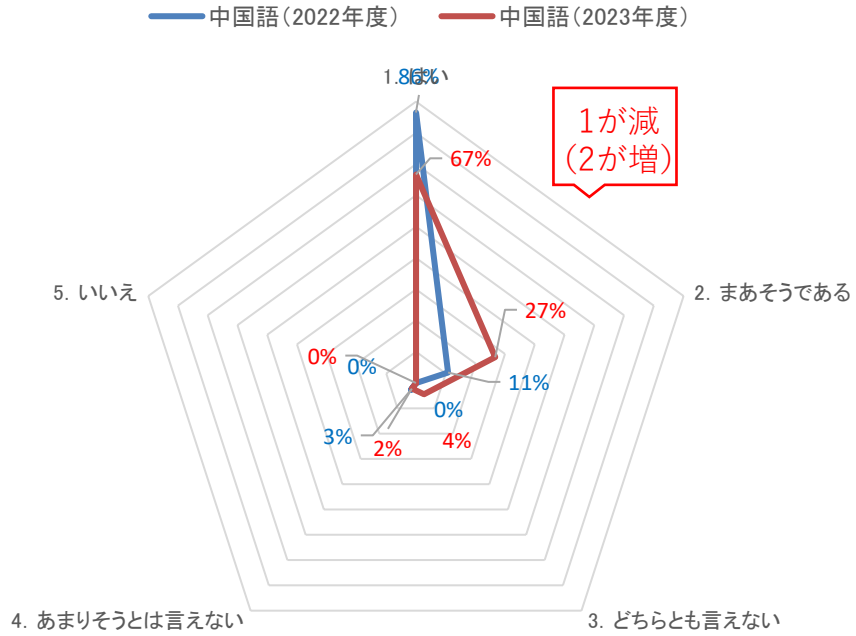


【質問6】 卒業した学部・学科に入学して良かったと思いますか。(いずれか1つを選択)

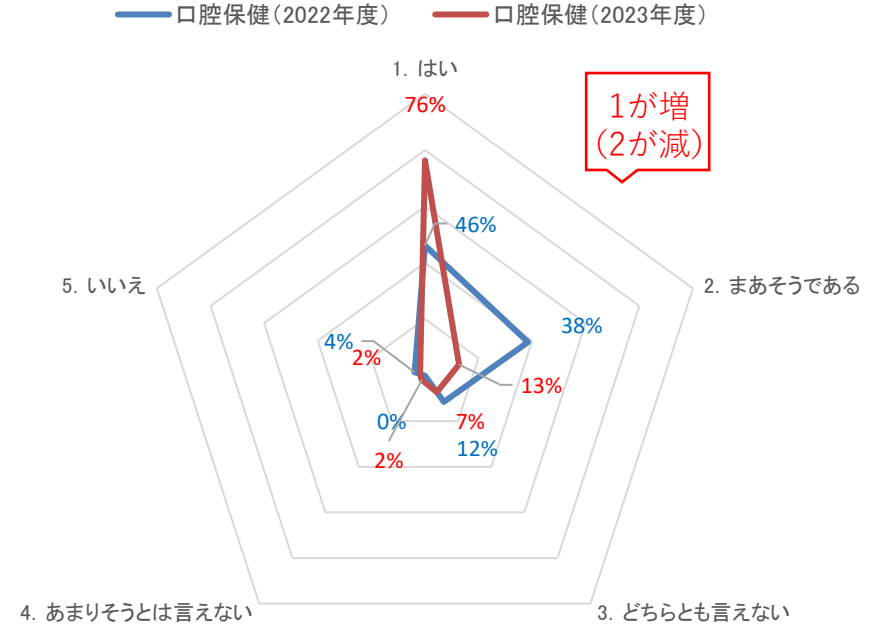
■ 1. はい ■ 2. まあそうである ■ 3. どちらとも言えない ■ 4. あまりそうとは言えない ■ 5. いいえ



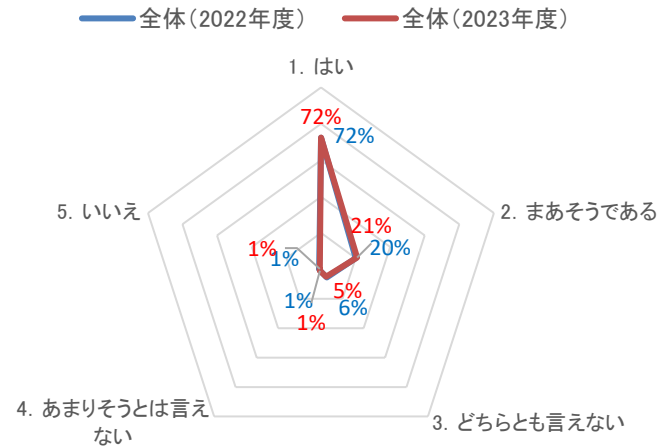
【質問6】 卒業した学部・学科に入学して良かったと思うか(中国語学科)



【質問6】 卒業した学部・学科に入学して良かったと思うか(口腔保健学科)



【質問6】 卒業した学部・学科に入学して良かったと思うか(全体)



【質問6について】

- ・全体として、肯定的な選択肢<「1.はい（72%）」・「2.まあそうである（21%）」>が回答全体の90%以上を占めており、2022年度と同様の傾向を示している。
- ・日本語学科とHT学科の「1. はい」の比率は80%台
- ・英米語学科と中国語学科の「1. はい」の比率は60%台
- ・日本語学科、英米語学科、中国語学科、HT学科は「5. いいえ」の回答ゼロ

前年と比較して特徴的な傾向を示す学科は以下のとおり

・中国語学科

「1. はい（67%）」が前年比19%減（「2. まあそうである（27%）」は16%増）

・口腔保健学科

「1. はい（76%）」の比率が大幅に増加 前年比30%増（「2.まあそうである（13%）」は25%減）

～ 質問5同様の傾向

【質問5と6の比較について】

- ・「**大学**に入学して良かったと思うか」と「**学部・学科**に入学して良かったと思うか」の「はい」の比率
日 75 vs 80 英米 62 vs 63 中 67 vs 67 経 71 vs 71 不 68 vs 70 HT 72 vs 83 口 69 vs 76

日本語学科、HT学科、口腔保健学科は学科への誇りのようなものがより高い可能性がある

⇒**次回の質問に「大学生活を経て、自信や誇りを持てるようになり了吗か」という質問を加える**

6 総括

2023年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、学生を取り巻く学修環境はコロナ以前に戻りつつあるが、2023年度卒業生へのアンケート調査結果は、2022年度と同調査とほぼ同様の結果を示しているが、一部学科ごとの違いは見て取れる。2024年度以降は一部質問を見直したうえで調査を継続する。また他大学の調査と比較検討なども行い、学修環境改善に向けた取り組みを継続する。